



2026・後期 そうか市民大学

受講生募集のご案内



情報メディア講座



目の前で聴けるとっておきの音楽



そうか市民大学令和8年度(2026年度) 後期講座の開講にあたって



そうか市民大学
副学長 山本 好一郎

「そうか市民大学」は、平成17年度の開校以来、「学びを通してのきずな形成」を建学の精神とし、「自分をつくる」「人と出会う」「まちをつくる」といった理念に基づき、そうか市民大学推進委員会による企画・運営の下、市民の皆様に学ぶことの楽しさを感じていただけるよう、検討を重ね、講座を実施してまいりました。

今年度の前期講座では、草加郷土学講座、皮革講座、歌舞伎講座、天文講座を開催しました。

後期講座では、「自分を知る・自分をつくる」コースとして、亡き名優の足跡を映像とともに解説する「映画講座」、現代の情報社会における新聞の役割について考える「情報メディア講座」、気候変動と生物多様性の視点から持続可能な街づくりを目指す「自然科学講座」、一流の音楽家の演奏を目の前で聴ける「音楽講座」の4講座を開催します。

また、特別公開講座では、16年間エジプトに在住し、小型ピラミッドの発掘など、様々な考古学調査に20年以上にわたって従事された、名古屋大学教授の河江肖剰先生に、多くのご経験をもとにエジプトのピラミッド研究調査についてご講演いただきます。

そうか市民大学の各講座が充実した学びの場となり、受講される皆様の「学びを通してのきずな形成」のきっかけづくりにつながることを願っています。

目 次

そうか市民大学 令和8年度(2026年度)後期講座の開講にあたって

1 そうか市民大学とは 2

2 令和8年度(2026年度)後期講座について

(1) 講座一覧表 4

(2) 各講座詳細

「自分を知る・自分をつくる」コース

・ 追憶のスクリーン～亡き名優たちの華麗なる足跡～ 5

・ AI時代と新聞～新しい挑戦と変わらない役割～ 6

・ 自然も人も、持続可能な街づくりを考える
～気候変動と生物多様性の視点から～ 7

・ 東吹メンバーによる 目の前で聴けるとっておきの音楽 8

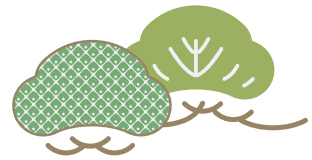
3 令和8年度(2026年度)後期講座について 9

* 草加ふるさとヒストリア 10

* おしらせ&これまでのそうか市民大学 12

* 受講申込用紙 13

1 そうか市民大学とは



(1) 建学の精神

「学びのきずな」をひろげませんか。

そうか市民大学は、「学びを通してのきずな形成」を建学の精神とし、「自分をつくる」、「人と出会う」、「まちをつくる」ことを目指します。

(2) 建学の理念

ア 自分をつくる

社会を形成する自立した個人として、心豊かにあたたかく、たくましく生きるために学びます。(草加人の底力)

イ 人と出会う

多くの人と出会い、地域のなかで多彩な人間関係を築きながら生きるための出会いである“学(がく)縁(えん)”を大切にします。(“学縁”づくり)

ウ まちをつくる

一人ひとりが地域づくりの主人公となって社会形成に重要な「公」の視点を持ち、新しい公共の創造につながる学びとします。(シチズンシップの追求)

(3) 2つのコース

建学の理念から、「まちを知る・まちをつくる」コース及び「自分を知る・自分をつくる」コースを設定し、学んだことを地域づくりにいかすことで、いきいきとした魅力あふれる草加の創造につなげる学びとします。

ア 「まちを知る・まちをつくる」コース

草加の歴史・文化・伝統産業について学び、草加人としての誇りを持ち、地域活性化への方策を探ります。

イ 「自分を知る・自分をつくる」コース

地域の中で多くの人々とふれあいながら、自立した個人として、輝きながら生きるためのスキル(手法)や知性に磨きをかけるために学びます。

(4) 運営方法

市民による運営を目指し、そうか市民大学推進委員会で講座の企画・運営を行っています。

(5) 学習の仕組み

ア 講義時間は、原則として1コマ90分間です。

イ 1講座につき、過半数のコマに出席すると、2単位が修得できます。
(※特別公開講座は除きます。)

ウ 20単位以上修得された方には、修了証が交付されます。

(6) お申込みから受講までの流れ

ア お申込み

(ア)～(エ)のいずれかの方法により、生涯学習課にお申し込みください。

(ア) 電話でのお申込み（受付時間：土日祝日を除く平日の8:30～17:15）

生涯学習課（048-922-2819）にお電話ください。

(イ) FAXでのお申込み

申込用紙に必要事項をご記入の上、048-922-3498にお送りください。

土日祝日でもお申し込みいただけます。誤送信にお気をつけください。

(ウ) 申込フォームでのお申込み（http://soka.mypl.net/soka_life_learn/event?form=1）

右記二次元コードから草加市生涯学習情報提供サイト

「マイ・ステージ」にとび、申込受付中イベント情報一覧の中から講座を選び、お申し込みください。「お申込みを受け付けました」というメールが来たら申込完了です。

土日祝日でもお申し込みいただけます。

※イベント情報一覧には市民大学以外の講座も掲載されています。



「マイ・ステージ」
申込受付中イベント情報一覧

(エ) 窓口でのお申込み（受付時間：土日祝日を除く平日の8:30～17:15）

申込用紙に必要事項をご記入の上、草加市教育委員会 生涯学習課（草加市役所本庁舎7階）にご持参ください。

イ 受付通知

お申込みを受け付けた後に、ご案内の文書を郵送します。

受講料の納付書払いを希望の方には、納付書を同封します。

ウ 受講料の納付

①②のいずれかの方法でお支払いください。お支払いが遅れる場合は、お手数ですが生涯学習課（048-922-2819）までご連絡ください。

① **キャッシュレス決済（※申込フォーム利用の場合のみ。詳細はP12へ）**

決済フォーム（草加市電子申請）のURLをメールでお送りします。

② **納付書払い（指定金融機関）**

お手元に届いた納付書を所定の金融機関窓口にご持参の上、お支払いください。取扱金融機関は納付書の裏面に記載されています。

エ 受講開始

講座開催日に直接会場へお越しください。



(7) 注意事項

自己都合でのキャンセルについて

諸事情によりお申込みをキャンセルされる場合には、受講料のお支払い前に、生涯学習課（048-922-2819）まで必ずご連絡ください。受講料のお支払い後に自己都合でキャンセルされる場合、受講料の返金はありませんので、あらかじめご了承ください。

2 令和8年度(2026年度)後期講座について

講座一覧表



「自分を知る・自分をつくる」コース 

講座名	日程	講師	定員	詳細
追憶のスクリーン ～亡き名優たちの 華麗なる足跡～	10/ 7(水) 10/14(水) 10/21(水) 10/28(水)	渡辺 俊雄 先生	30名	P.5
A I 時代と新聞 ～新しい挑戦と 変わらない役割～	10/19(月) 10/22(木) 10/26(月) 11/2(月)	菅長佑記 先生 新井好典 先生 石本健二 先生	30名	P.6
自然も人も、持続可能な 街づくりを考える ～気候変動と 生物多様性の視点から～	10/13(火) 10/20(火) 10/27(火)	岩槻 秀明 先生	30名	P.7
東吹メンバーによる 目の前で聴ける とっておきの音楽	10/25(日) 11/21(土) 1/16(土) 1/30(土)	川内 優子 先生 古江 那菜 先生 野本 和也 先生 柴田 真梨子 先生	80名	P.8

※ 講座の中止や変更等について

やむを得ない事情により、講座の中止や日時・会場等の変更をすることがあります。
その場合は、該当される方に生涯学習課からご連絡いたします。

※ 講座風景の撮影について

そうか市民大学に関する広報やホームページ等で使用するため、講座風景を写真等で記録することがあります。あらかじめご了承ください。

各講座詳細

自分を知る・自分をつくるコース

追憶のスクリーン～亡き名優たちの華麗なる足跡～

概要

映画評論家の渡辺俊雄氏が、亡き名優の足跡を映像とともに解説します。

「最近、若い頃から憧れていた映画スター、名優たちが続々と亡くなり、寂しい思いをしている方も多いと思います。」

そこで、私にとっても思い入れの深い名優たちの波瀾万丈の足跡を、残された貴重な映像とともに紹介したいと思います。」

申込開始

9月2日(水)

会場

中央図書館
4階 多目的ホール

コマ数

4コマ

受講料

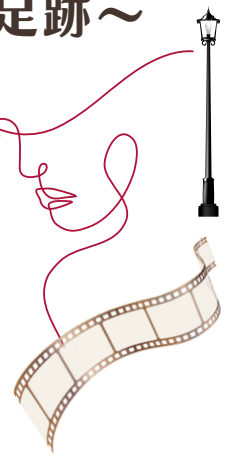
4,000円

単位

2単位

定員

30人



カリキュラム

取り上げる名優たち

代表作

1	10月7日(水) 14:00～15:30	ジーン・ハックマン (2025年2月26日、73歳没)	「フレンチ・コネクション」 「ポセイドン・アドベンチャー」
2	10月14日(水) 14:00～15:30	ロバート・レッドフォード (2025年9月16日、89歳没)	「明日に向かって撃て!」「追憶」
3	10月21日(水) 14:00～15:30	クラウディア・カルディナーレ (2025年9月23日、87歳没)	「刑事」「ブーベの恋人」 「山猫」「舞」
4	10月28日(水) 14:00～15:30	仲代達矢 (2025年11月8日、92歳没)	「用心棒」「椿三十郎」 「影武者」「乱」

こんにちは!
わたしが講師の
渡辺 俊雄 です!



映画評論家

1949年東京生まれ、上智大学英文科卒業。

NHK入局後、福島、室蘭、鹿児島、岐阜各局でスポーツ、報道番組などを担当。1988年より東京勤務。ラジオセンター時代に「ラジオ深夜便」を創設。

「ラジオ深夜便～キネマへの誘い」

(奇数月第二水曜23時～25時生放送) 出演中。

1998年から、衛星映画劇場支配人として、

映画に関する番組の編成・特集番組制作を手がける。

山本晋也監督とコンビの「寅さん」「黒澤映画」全作品解説などでおなじみ。著書「寅さん、あなたが愛される理由」(講談社)

講師紹介

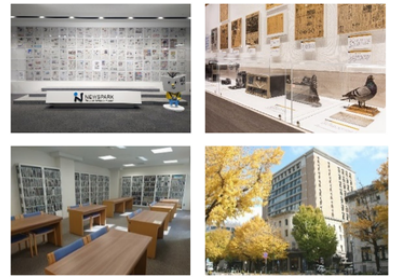
各講座詳細

自分を知る・自分をつくるコース

A I 時代と新聞 ～新しい挑戦と変わらない役割～

概要

SNSや生成AIが身近な存在となり、私たちを取り巻く情報は、その量もスピードも急激に変化しました。全4回の講座では、AI時代の新聞社の新たな挑戦や、現代の情報社会でも変わらない確かなニュースを届ける新聞社の役割を聞き、急な変化にどう対応すればよいか、考えます。



申込開始

10月2日(金)

コマ数

4コマ

単位

2単位

会場

中央公民館

受講料

4,000円

定員

30人



カリキュラム

1	10月19日(月) 14:00～15:30	「戦争を伝える」今昔 ～1945戦中戦後から OSINT (オシント) まで～	講師：菅長佑記 [ニュースパーク (日本新聞博物館) 学芸員、日本新聞協会博物館担当副主管] 表裏2ページしかなかった終戦前後の新聞の2面を取り上げた企画展「1945 新聞裏面史」の概要や見どころについてお話しします。併せて、昨年開催した企画展「戦後80年 戦争を伝える」で紹介した戦後の新聞報道、現代のデジタルを活用した取り組みにも触れます。戦争と報道・新聞について考えます。
2	10月22日(木) 11:15集合	ニュースパーク (日本新聞博物館) 見学	ニュースパーク (日本新聞博物館) の展示を解説付きで見学します。 大量の情報に囲まれている現代で、どうやって確かな情報を見極めるかを学びます。
3	10月26日(月) 14:00～15:30	「AI時代の新聞社と 政治報道」	講師：新井好典 [ニュースパーク (日本新聞博物館) 新聞製作マネジャー (元産経新聞記者)] めまぐるしく情報社会が変化する中で、新聞社も最新の技術を取り入れています。 政治記者を長年務めた経験を生かし、新聞社の取り組みや、変わらない新聞の役割を解説します。
4	11月2日(月) 14:00～15:30	「地方紙の役割と 新聞社の仕事」	講師：石本健二 [ニュースパーク (日本新聞博物館) 新聞製作マネジャー (元神奈川新聞記者)] 全国で新聞を発行する全国紙、一つの県で新聞を発行する地方紙、いくつかの県や北海道など広い地域で読まれるブロック紙——新聞にもいろいろな種類があるのをご存じでしょうか。地方紙で長年記者を務めた講師が、それぞれの役割を解説します。また、記者以外の新聞社のお仕事も紹介します。

ニュースパーク (日本新聞博物館)

約150年前に初めて日本語日刊新聞が創刊された地・横浜にある「情報と新聞」の博物館です。常設展示室では新聞の歴史や役割、記者の仕事のほか、SNS社会で求められる「情報の森」の冒険に必要な情報との付き合い方を紹介。企画展示室では年間3、4回の企画展を開催しています。



自然も人も、持続可能な街づくりを考える -気候変動と生物多様性の視点から-

概要

地球温暖化をはじめとする気候変動問題、頻発する気象災害、そして、急速に失われゆく生物多様性…。わたしたちを取り巻く自然環境の悪化が近年加速度的に進んでいます。いったい何が起きているのでしょうか。自然環境保全と、わたしたちの暮らしを両立させる「持続可能な街づくり」を目指すにはどうしたらよいのでしょうか。本講座は気候変動と生物多様性の視点を中心に、いろいろ考えるきっかけを作りたいと思います。



申込開始

9月2日(水)

コマ数

3コマ

単位

2単位

会場

中央公民館

受講料

3,000円

定員

30人

カリキュラム

1	10月13日(火) 10:30~12:00	気候変動を知る	地球温暖化や異常気象、頻発する気象災害など、近年は気候変動に関連するさまざまなキーワードがメディアに取り上げられ、実際にそれを経験する機会も増えてきています。気候変動問題の基本と現状について学びます。
2	10月20日(火) 10:30~12:00	ゆらぐ生態系	近年生きものの種類や数が急速に減ってきている一方で、外来種が増加するなど、身近な生態系が大きく変化しています。これら生態系の変化の要因を考えます。
3	10月27日(火) 10:30~12:00	つながる・つなぐ 自然と暮らし	気候変動、気象災害、生物多様性の劣化…これらの問題は一見無関係なようで、じつはすべて相互に関連しあっています。自然も人も、どちらもくらしていける持続可能な環境をつくるにはどうしたらよいのでしょうか。みんなで考えたいと思います。

こんにちは！
わたしが講師の
いわつき ひであき
岩槻 秀明 です！



気象予報士

宮城県出身。気象予報士。千葉県立関宿城博物館調査協力員。千葉県希少生物及び外来生物リスト作成検討会種子植物分科会委員。愛称は「わぴちゃん」。
図鑑や実用書など、自然に関する書籍等の制作に携わるほか、観察会や出前授業の講師、メディア出演なども積極的に行っている。主な著書は『かんさつの眼をつくる 身近な植物ふしぎ発見図鑑』（時事通信社）、『図解入門 気象学のキホンがよーくわかる本』（秀和システム）など。

講師紹介

各講座詳細

自分を知る・自分をつくるコース 

東吹メンバーによる 目の前で聴けるとおきの音楽

概要

昨年度好評だった東京吹奏楽団メンバーを講師にお招きしての音楽講座の続編です。川内優子氏（オーボエ）、古江那菜氏（バスーン）、野本和也氏（チューバ）、柴田真梨子氏（フルート）に、生演奏とともに楽器の魅力を存分に解説いただきます。

申込開始

9月2日(水)

会場

草加市文化会館

コマ数

4コマ

受講料

4,000円

単位

2単位

定員

80人



※単発での受講も可能です（1回1200円）。

カリキュラム

講師紹介

1

10月25日(日)
14:00～15:40

オーボエ
川内 優子 氏



2

11月21日(土)
14:00～15:40

バスーン
古江 那菜 氏



3

2027年
1月16日(土)
14:00～15:40

チューバ
野本 和也 氏



4

2027年
1月30日(土)
14:00～15:40

フルート
柴田 真梨子 氏



東京吹奏楽団（通称：東吹）

1963年に結成された、日本の歴史あるプロの吹奏楽団です。「親しみやすく、愛される吹奏楽団」をモットーに、演奏会やレコーディングのほか、学校鑑賞教室やアウトリーチ活動にも注力。国内外の著名な音楽家やバレエ団との共演、海外フェスティバルへの参加など幅広く活動し、1993年には日本吹奏楽アカデミー賞（演奏部門）を受賞しています。



エジプトの ピラミッド研究調査の最前線

2027年1月31日(日)午後2時～3時50分

河江 肖剰 (かわえ ゆきのり)

**エジプト考古学者
名古屋大学デジタル人文社会
科学研究推進センター教授**

1992年から2008年までエジプト在住。
カイロ・アメリカン大学エジプト学科卒業。
2012年、名古屋大学で歴史学博士号
を取得。サッカラの階段ピラミッド、ギ
ザの三大ピラミッドとスフィンクス、ア
ブシールのピラミッド群の3D計測調査を
実施。ギザの「ピラミッド・タウン」や
シンキの小型ピラミッドの発掘など、
様々な考古学調査に20年以上にわたって
従事。2016年には、ナショナル ジオグ
ラフィック協会のエマージング・エクス
プローラーに選出。YouTubeチャンネル
『河江肖剰の古代エジプト』は登録者数
34万人以上（2026年6月現在）。



参加費

無料

定員

350人

会場

草加市立中央公民館 ホール

申込み

電話・FAX・申込フォームで

12月2日(水)から募集開始！

広報そうか12月号でもお知らせします。



↑ 申込フォーム

草加ふるさとヒストリア

第2回

草加の新しい指定文化財 ～^{みきわく}大山講の神酒杵～

このコーナーでは、草加の歴史を語る上で欠かせない文化財や出来事、人物、伝承をご紹介します。

第2回は、約12年ぶりの市指定文化財となった草加宿壱丁目の神酒杵、草加宿四丁目の神酒杵、草加宿五丁目の神酒杵です。

神酒杵（みきわく）とは、神奈川県伊勢原市にある大山に鎮座する大山阿夫利神社や大山寺を参詣する大山信仰において、参詣の際に御神酒を持ち運ぶために使用した道具のことです。

大山は別名「雨降山（あめふりやま）」ともいわれ、雨乞や五穀豊穰、病氣平癒等の信仰を集めていました。

江戸時代に大山のふもとに居住する御師と呼ばれる宗教者が各地を巡って布教活動に努め、江戸時代後期には庶民の社寺信仰熱の高まりも相まって信仰と行楽を兼ねた大山詣りが流行しました。

草加宿壱丁目の神酒杵



草加宿四丁目の神酒杵



江戸時代後期に草加地域にも御師が訪ねてきており、明治時代に記された『開導記』（大山阿夫利神社蔵）にはほとんどの村で大山講が組織されていたことがわかっています。

今回指定した神酒杵は、いずれも鳳凰や獅子など幻獣をはじめとする精巧な彫刻が正面や側面に配されており、その造形には卓越した技術が垣間見えます。

また、草加宿壺丁目の神酒杵には、御神酒を注いで保管する円筒状の神酒樽が納められています。

四丁目と五丁目の神酒杵には、保管用の収納箱が残っており、墨書きから天保12年（1841年）に作られたことがわかります。

草加地域における大山講は途絶えて久しいながらも、かつて関東一円に広まった草加における大山信仰の草加における実態を考える上で大変貴重であるため、令和8年（2026年）6月29日に市指定有形民俗文化財に指定されました。

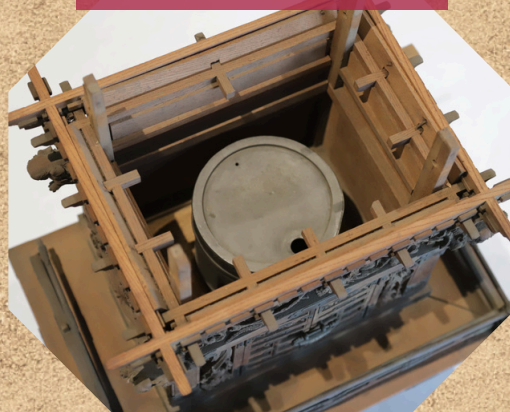
草加宿五丁目の神酒杵



神酒杵の彫刻



神酒樽が入った神酒杵



●記念企画展

9/1(火)-11/15(日)

歴史民俗資料館で神酒杵を展示します！



●記念講演会@歴史民俗資料館

第1回 9/5(土) 14-16時 「草加宿に伝えられた大山講の神酒杵」

堀内 仁之氏(元草加市文化財保護審議会副会長)

第2回 10/17(土)14-16時 「埼玉県内の大山信仰について」

岡本 一雄氏(草加市文化財保護審議会会長)

**電話申込
受付中!**

生涯学習課TEL
048-922-2830

お知らせ

受講料のお支払いに、キャッシュレス決済が利用できるようになりました！

《利用可能な決済方法》

- ・クレジットカード
- ・Paypay
- ・d払い
- ・auPAY
- ・楽天Pay



キャッシュレスでの受講料支払いをご希望の方は、各講座の申込みフォームからお申し込みください。

ご記入いただいたメールアドレス宛てに、支払いフォームのURLをお送りします。
これまでどおり、納付書でのお支払いも可能です。



これまでの

そうか市民大学

毎年、前期・後期とさまざまな講座を開催しています♪

パンフレットやホームページをチェックしてぜひたくさんの講座にご参加ください！



郷土学講座



皮革講座



天文講座



令和8年度(2026年度)そうか市民大学後期講座 受講申込用紙 (納付書払い専用)

お申込みは、下記のいずれかの方法でお願いいたします。

1. H P : 右記のイベント情報一覧ページから講座を選び、
申込フォームに必要事項をご入力の上、送信。
http://soka.mypl.net/soka_life_learn/event?form=1
2. 電話 : 生涯学習課 (048-922-2819) へ。 <受付時間: 平日8:30~17:15>
3. FAX : この用紙に必要事項をご記入の上、生涯学習課 (048-922-3498) に送信。
4. 窓口 : この用紙に必要事項をご記入の上、生涯学習課窓口 (草加市役所本庁舎7階) へ。

イベント情報一覧



ご記入をお願いいたします。(★マークのある欄は必ずご記入ください。)

※ご記入いただいた情報は、そうか市民大学の運営や講座に関する連絡にのみ利用いたします。

★ふりがな			年齢	歳
★氏 名				
★住 所	〒 -		性別	男・女
★連絡先	電話	FAX		
職 業	自営業・会社員・アルバイト/パート・無職・その他 ()			
そうか市民大学の ご受講経験	今回が初めて・過去に_____講座受講した			

★ご希望の講座の参加欄に○をつけてください。講座初日の2週間ほど前に通知を送信いたします。

講座名	開催日	受講料	参加
追憶のスクリーン ～亡き名優たちの華麗なる足跡～ ※9月2日(水) 8:30より受付開始	10/ 7(水)10/14(水) 10/21(水)10/28(水)	4,000円	
A I 時代と新聞 ～新しい挑戦と変わらない役割～ (日本新聞博物館見学を含みます) ※10月2日(金) 8:30より受付開始	10/19(月)10/22(木) 10/26(月)11/ 2(月)	4,000円	
自然も人も、持続可能な街づくりを考える ～気候変動と生物多様性の視点から～ ※9月2日(水) 8:30より受付開始	10/13(火)10/20(火) 10/27(火)	3,000円	
東吹メンバーによる 目の前で聴けるとっておきの音楽 ※9月2日(水) 8:30より受付開始 ※単発受講も可能(1回1,200円)	10/25(日)11/21(土) 1/16(土) 1/30(土)	4,000円	

<お問い合わせ・送付先> 草加市教育委員会 生涯学習課

〒340-8550 草加市高砂1丁目1番1号 電話 048-922-2819 FAX 048-922-3498



草加市教育委員会 生涯学習課

〒340-8550

草加市高砂1-1-1

(草加市役所本庁舎7階)

TEL 048-922-2819

(平日午前8時30分～午後5時15分)

FAX 048-922-3498

メール shogaigaku@city.soka.saitama.jp

